



ALLIANCEBERNSTEIN®

運用報告書(全体版)

アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信Cコース毎月決算型(為替ヘッジあり) 予想分配金提示型 アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信Dコース毎月決算型(為替ヘッジなし) 予想分配金提示型

追加型投信／海外／株式

第94期(決算日2022年7月15日) 第95期(決算日2022年8月15日) 第96期(決算日2022年9月15日)
第97期(決算日2022年10月17日) 第98期(決算日2022年11月15日) 第99期(決算日2022年12月15日)

●当ファンドの仕組み

当ファンドの仕組みは次のとおりです。

	Cコース毎月決算型 (為替ヘッジあり) 予想分配金提示型	Dコース毎月決算型 (為替ヘッジなし) 予想分配金提示型
商 品 分 類	追加型投信／海外／株式	
信 託 期 間	2034年6月15日まで(信託設定日:2014年9月16日)	
運 用 方 針	アライアンス・バーンスタイン・米国大型グロース株マザーファンド受益証券への投資を通じて、信託財産の成長を図ることを目標に積極的な運用を行います。 ①米国を本拠地とする企業が発行する普通株式を主要投資対象とし、信託財産の成長を図ることを目標に積極的な運用を行います。 ②企業のファンダメンタルズ分析と株価バリュエーションに基づく銘柄選択を基本としてアクティブ運用を行います。	
主 運 用 対 象	実質外貨建資産については、為替ヘッジにより為替変動のリスクの低減を図ります。	実質外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
	アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信Cコース毎月決算型(為替ヘッジあり) 予想分配金提示型	主としてアライアンス・バーンスタイン・米国大型グロース株マザーファンド受益証券に投資します。
	アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信Dコース毎月決算型(為替ヘッジなし) 予想分配金提示型	
組 入 制 限	アライアンス・バーンスタイン・米国大型グロース株マザーファンド	米国を本拠地とする企業が発行する普通株式を主要投資対象とします。
	アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信Cコース毎月決算型(為替ヘッジあり) 予想分配金提示型	①株式への実質投資割合は、制限を設けません。
	アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信Dコース毎月決算型(為替ヘッジなし) 予想分配金提示型	②外貨建資産への実質投資割合は、制限を設けません。
分 配 方 針	アライアンス・バーンスタイン・米国大型グロース株マザーファンド	①株式への投資割合には、制限を設けません。
		②外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
	毎月決算を行い、原則として毎決算時に、以下の方針に基づき分配を行います。 ①分配対象額の範囲は、経費控除後の利子・配当等収益および売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。 ②分配金額は、委託者が基準価額水準、市場動向等を勘案して決定します。ただし、分配可能額が少額の場合には、分配を行わないこともあります。 ③留保金の運用については、特に制限を設けず、「基本方針」および「運用方法」に基づいて運用を行います。	

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信Cコース毎月決算型(為替ヘッジあり) 予想分配金提示型」「アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信Dコース毎月決算型(為替ヘッジなし) 予想分配金提示型」は、このたび第99期の決算を行いました。

ここに、第94期から第99期の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引き立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

アライアンス・バーンスタイン株式会社

〒100-0011

東京都千代田区内幸町二丁目1番6号 日比谷パークフロント

お問合せ先 お客様窓口

電 話 番 号 03-5962-9687

(受付時間: 営業日の午前9時から午後5時まで)

ホームページアドレス <https://www.alliancebernstein.co.jp>

Cコース毎月決算型（為替ヘッジあり） 予想分配金提示型

○最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			ベンチマーク		株 式 組 入 比 率	株 先 物 比 率	純 資 産 額
		税 分	込 配	金 騰 落 中 率	期 騰 落 中 率	期 騰 落 中 率			
	円		円	%		%	%	%	百万円
70期(2020年7月15日)	11,723		200	6.3	16,812	5.2	88.8	—	223,656
71期(2020年8月17日)	11,945		300	4.5	17,752	5.6	90.7	—	243,088
72期(2020年9月15日)	11,724		200	△ 0.2	17,833	0.5	91.2	—	259,186
73期(2020年10月15日)	11,970		300	4.7	18,404	3.2	91.5	—	283,490
74期(2020年11月16日)	11,835		200	0.5	18,933	2.9	91.5	—	306,854
75期(2020年12月15日)	11,765		300	1.9	19,287	1.9	92.0	—	333,557
76期(2021年1月15日)	11,615		300	1.3	20,089	4.2	93.8	—	356,580
77期(2021年2月15日)	11,943		300	5.4	20,842	3.7	94.9	—	392,150
78期(2021年3月15日)	11,208		200	△ 4.5	20,914	0.3	96.1	—	389,746
79期(2021年4月15日)	11,669		300	6.8	21,895	4.7	94.9	—	424,363
80期(2021年5月17日)	11,508		200	0.3	22,175	1.3	94.6	—	443,781
81期(2021年6月15日)	11,852		200	4.7	22,635	2.1	93.9	—	481,817
82期(2021年7月15日)	12,200		300	5.5	23,287	2.9	92.5	—	519,398
83期(2021年8月16日)	12,117		300	1.8	23,806	2.2	93.5	—	536,779
84期(2021年9月15日)	11,919		300	0.8	23,703	△ 0.4	92.7	—	552,714
85期(2021年10月15日)	11,374		200	△ 2.9	23,696	△ 0.0	95.8	—	549,145
86期(2021年11月15日)	11,908		300	7.3	25,021	5.6	94.5	—	591,616
87期(2021年12月15日)	11,515		200	△ 1.6	24,791	△ 0.9	94.0	—	590,267
88期(2022年1月17日)	10,875		100	△ 4.7	24,971	0.7	92.5	—	566,935
89期(2022年2月15日)	10,038		100	△ 6.8	23,582	△ 5.6	94.7	—	527,642
90期(2022年3月15日)	9,205		0	△ 8.3	22,360	△ 5.2	95.9	—	485,524
91期(2022年4月15日)	9,605		0	4.3	23,583	5.5	97.0	—	507,702
92期(2022年5月16日)	8,607		0	△ 10.4	21,488	△ 8.9	95.6	—	446,320
93期(2022年6月15日)	7,973		0	△ 7.4	19,851	△ 7.6	98.4	—	407,932
94期(2022年7月15日)	8,353		0	4.8	20,125	1.4	99.6	—	422,239
95期(2022年8月15日)	9,361		0	12.1	22,680	12.7	93.4	—	466,624
96期(2022年9月15日)	8,412		0	△ 10.1	20,876	△ 8.0	96.4	—	412,898
97期(2022年10月17日)	7,563		0	△ 10.1	18,830	△ 9.8	97.7	—	366,373
98期(2022年11月15日)	8,284		0	9.5	20,789	10.4	91.0	—	395,511
99期(2022年12月15日)	8,390		0	1.3	20,910	0.6	93.8	—	393,943

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

※ベンチマークについて

当ファンドのベンチマークは「S & P 500株価指数(配当金込み、円ヘッジベース)」です。「S & P 500株価指数(配当金込み、円ヘッジベース)」は、「S & P 500株価指数(配当金込み、米ドルベース)」から為替ヘッジコストを控除した数値であり、ここでは当初設定日前日(2014年9月15日)を10,000として指数化しております。

当資料で使用している指数等に係る著作権等の知的財産権、その他一切の権利は、当該指数等の開発元または公表元に帰属します。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準	価 額	ベンチマーク	騰 落 率	株組入比率	株先物比率
			騰 落 率				
第94期	(期 首) 2022年 6 月15日	円 7,973	% —	19,851	% —	% 98.4	% —
	6 月末	8,299	4.1	20,271	2.1	98.1	—
	(期 末) 2022年 7 月15日	8,353	4.8	20,125	1.4	99.6	—
第95期	(期 首) 2022年 7 月15日	8,353	—	20,125	—	99.6	—
	7 月末	9,038	8.2	21,593	7.3	94.6	—
	(期 末) 2022年 8 月15日	9,361	12.1	22,680	12.7	93.4	—
第96期	(期 首) 2022年 8 月15日	9,361	—	22,680	—	93.4	—
	8 月末	8,567	△ 8.5	21,097	△ 7.0	96.3	—
	(期 末) 2022年 9 月15日	8,412	△10.1	20,876	△ 8.0	96.4	—
第97期	(期 首) 2022年 9 月15日	8,412	—	20,876	—	96.4	—
	9 月末	7,826	△ 7.0	19,166	△ 8.2	96.9	—
	(期 末) 2022年10月17日	7,563	△10.1	18,830	△ 9.8	97.7	—
第98期	(期 首) 2022年10月17日	7,563	—	18,830	—	97.7	—
	10月末	8,178	8.1	20,516	9.0	96.9	—
	(期 末) 2022年11月15日	8,284	9.5	20,789	10.4	91.0	—
第99期	(期 首) 2022年11月15日	8,284	—	20,789	—	91.0	—
	11月末	8,243	△ 0.5	20,773	△ 0.1	90.0	—
	(期 末) 2022年12月15日	8,390	1.3	20,910	0.6	93.8	—

(注) 各騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

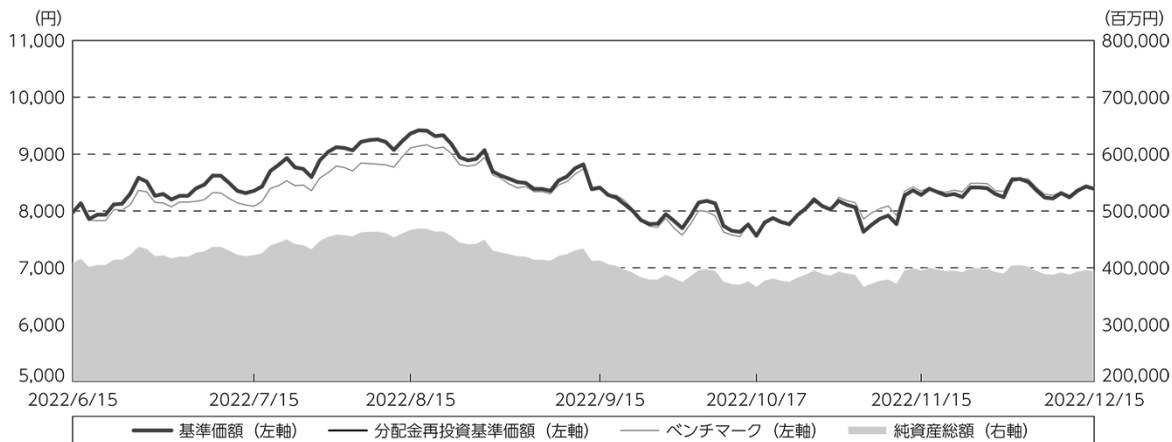
(注) 月末は、各月の最終営業日です。

運用経過

アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信Cコース毎月決算型（為替ヘッジあり）予想分配金提示型（以下「当ファンド」ということがあります。）の運用状況をご報告いたします。

作成期間中の基準価額等の推移

（2022年6月16日～2022年12月15日）



第94期首：7,973円

第99期末：8,390円（既払分配金（税込み）：0円）

騰 落 率： 5.2%（分配金再投資ベース）

- （注）分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- （注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- （注）上記騰落率は、小数第2位を四捨五入して表示しております。
- （注）分配金再投資基準価額およびベンチマークは、作成期首（2022年6月15日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- （注）ベンチマークは、S & P 500株価指数（配当金込み、円ヘッジベース）です。

○基準価額等の推移

基準価額（分配金（税込み）再投資）は前作成期末比で上昇しましたが、ベンチマークであるS & P 500株価指数（配当金込み、円ヘッジベース）を下回りました。

○基準価額の主な変動要因

上昇要因

保有するヘルスケア関連銘柄や一般消費財・サービス関連銘柄などの株価上昇

下落要因

保有するコミュニケーション・サービス関連銘柄などの株価下落

投資環境

(2022年6月16日～2022年12月15日)

当作成期の米国株式市場は、前作成期末比で上昇しました。

2022年8月中旬にかけては、市場予想を上回る企業決算や、資源価格の軟化によりインフレ懸念が和らいだことなどを好感し、上昇基調で推移しました。しかしその後は、金融当局者の相次ぐタカ派的な発言に加え、ジャクソンホール会議でパウエル米連邦準備理事会（FRB）議長が、インフレ抑制のために積極的な利上げの必要性を強調したことを背景に長期金利が上昇したことから、株式市場は下落しました。10月中旬以降12月初旬にかけては、FRBが過度な金融引き締めによる景気低迷を回避するため、利上げペースを減速するとの期待が高まったことや、11月の消費者物価指数（CPI）の伸びが市場予想を下回ったことが好感され、株式市場は再び上昇基調に転じました。当作成期末にかけては、12月の米連邦公開市場委員会（FOMC）で2023年末の政策金利の見通しが上方修正されたことを受け、利上げ継続と景気減速への警戒感から上げ幅を縮めました。

運用概況

(2022年6月16日～2022年12月15日)

＜当ファンド＞

当ファンドはアライアンス・バーンスタイン・米国大型グロース株マザーファンド（以下「マザーファンド」ということがあります。）受益証券への投資を通じて、主として成長の可能性が高いと判断される米国株式へ投資することにより、信託財産の成長を目指します。実質外貨建資産については、為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図ります。

当ファンドは、ほぼ全額をマザーファンド受益証券に投資しました。

＜マザーファンド＞

ボトムアップによるファンダメンタル分析を行い、高い利益成長もしくは持続的な利益成長の可能性が高いと判断される銘柄を厳選します。運用にあたっては、利益成長や高い収益性など、ファンダメンタルズの優れた銘柄を中心に投資する方針で臨みました。

その結果、セクター配分においては、ヘルスケア・セクターや生活必需品セクターの組入比率が上昇した一方、コミュニケーション・サービス・セクターや情報技術セクターの組入比率が低下しました。

＜マザーファンドのセクター別組入比率＞

前作成期末(2022年6月15日現在)

セクター	比率
情報技術	42.9%
ヘルスケア	22.5%
一般消費財・サービス	12.3%
コミュニケーション・サービス	9.5%
生活必需品	6.0%
その他	4.9%
現金等	1.8%



当作成期末(2022年12月15日現在)

セクター	比率
情報技術	40.6%
ヘルスケア	25.3%
一般消費財・サービス	11.1%
生活必需品	6.5%
コミュニケーション・サービス	4.8%
その他	6.2%
現金等	5.5%

(注) 組入比率はアライアンス・バーンスタイン・米国大型グロース株マザーファンドの純資産総額に対する割合です。
セクター配分は、MSCI/S&PのGlobal Industry Classification Standard（GICS）の分類で区分しています。

個別銘柄では、モンスター・ビバレッジを買い増しました。同社は、値上げの実施や、原材料高の主因であったアルミニウム価格の下落により、利益率の向上が見込めると考えています。また、株価下落局面で割安になったと判断したユナイテッド・ヘルス・グループを買い増しました。一方、株価上昇に伴う利益確定のため、バーテックス・ファーマシューティカルズを一部売却しました。

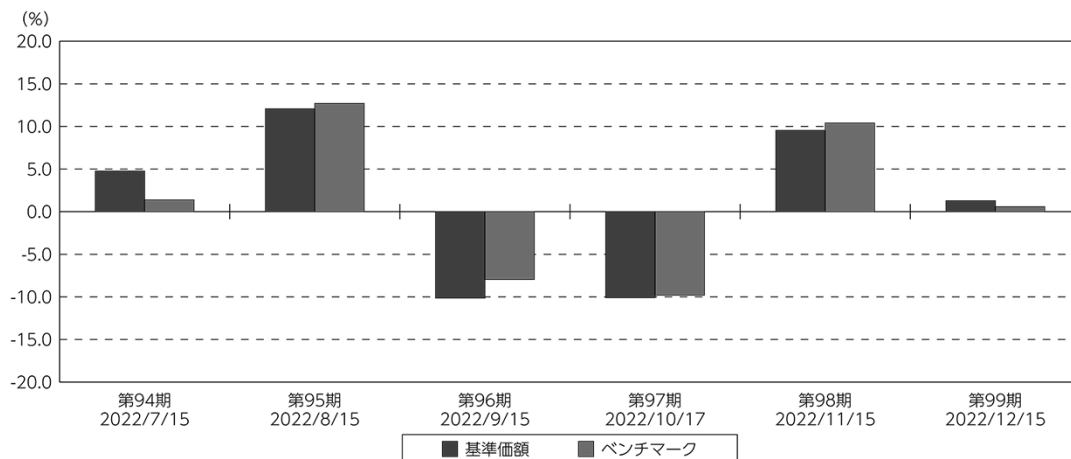
株式の組入比率は当作成期間を通じて高い水準を維持しました。

当ファンドのベンチマークとの差異

(2022年6月16日～2022年12月15日)

ベンチマークとの比較では、ヘルスケア・セクターにおける銘柄選択や、情報技術セクターを高めに保有していたことなどがマイナス要因となりました。一方、ヘルスケア・セクターを高めに保有していたことや一般消費財・サービス・セクターにおける銘柄選択などはプラス寄与となりました。

基準価額とベンチマークの対比（期別騰落率）



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) ベンチマークは、S & P 500株価指数（配当金込み、円ヘッジベース）です。

分配金

(2022年6月16日～2022年12月15日)

当作成期間の収益分配については、配当等収益に基づき、基準価額水準、市場動向等を勘案し、見送ることとしました。なお、収益分配に充てなかった利益については、信託財産内に留保し「運用の基本方針」に基づいて運用を行います。

分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第94期	第95期	第96期	第97期	第98期	第99期
	2022年6月16日～ 2022年7月15日	2022年7月16日～ 2022年8月15日	2022年8月16日～ 2022年9月15日	2022年9月16日～ 2022年10月17日	2022年10月18日～ 2022年11月15日	2022年11月16日～ 2022年12月15日
当期分配金	—	—	—	—	—	—
(対基準価額比率)	—%	—%	—%	—%	—%	—%
当期の収益	—	—	—	—	—	—
当期の収益以外	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額	1,682	1,684	1,684	1,684	1,687	1,694

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 「当期の収益」、「当期の収益以外」は小数以下切り捨てで算出しているため合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

(注) 上記表は、経費控除後の数値です。分配金の計算過程については、「損益の状況」の注記をご覧ください。

今後の運用方針

<当ファンド>

引き続き、マザーファンド受益証券にほぼ全額投資する方針です。

<マザーファンド>

FRBによるインフレ抑制のための金融引き締め政策はしばらく続くことが想定されます。金利上昇やインフレ圧力などマクロ環境が逆風のなか、株式市場ではセクター/銘柄間格差はますます拡大し、二極化が加速するとみています。こうした環境下では、外部環境に左右されにくい強固なビジネスモデルをもち、利益を再投資することで高い利益を維持することが可能な「持続的な成長企業」を見極めることが重要だと考えています。

マザーファンドでは、革新的な商品やサービスで高い市場シェアを持つ「卓越したビジネス」を擁し、「外部環境に左右されにくい」、「健全な財務体質」を有する「持続的な成長企業」に投資することで、長期的に安定したリターンを創出することを目指します。

※将来の市場環境の変動等により、当該運用方針が変更される場合があります。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2022年 6 月16日～2022年12月15日)

項 目	第94期～第99期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
	円	%	
(a) 信 託 報 酬	72	0.866	(a) 信託報酬＝作成期間中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(35)	(0.414)	委託した資金の運用、基準価額の算出等の対価
（ 販 売 会 社 ）	(35)	(0.414)	購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(3)	(0.039)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	0	0.003	(b) 売買委託手数料＝作成期間中の売買委託手数料÷作成期間中の平均受益権口数
（ 株 式 ）	(0)	(0.003)	売買委託手数料は、組入金融商品等の売買の際に売買仲介人に支払う手数料
(c) 有 価 証 券 取 引 税	0	0.000	(c) 有価証券取引税＝作成期間中の有価証券取引税÷作成期間中の平均受益権口数
（ 株 式 ）	(0)	(0.000)	有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用	0	0.003	(d) その他費用＝作成期間中のその他費用÷作成期間中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(0)	(0.001)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ そ の 他 ）	(0)	(0.002)	その他は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用、受益権の管理事務に係る費用、印刷業者等に支払う法定書類の作成・印刷・交付および届出に係る費用等
合 計	72	0.872	
作成期間中の平均基準価額は、8,358円です。			

(注) 作成期間中の費用（消費税等の課されるものは消費税等相当額を含めて表示）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。ただし、平均基準価額は円未満切り捨て。

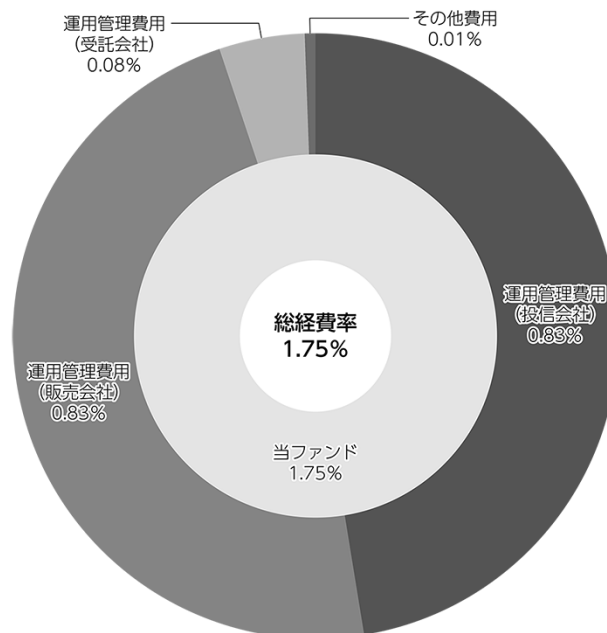
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は、1 万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3 位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

○総経費率

作成対象期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成対象期間の平均受益権口数に作成対象期間の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.75%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2022年 6 月16日～2022年12月15日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	第94期～第99期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
アラライアンス・パースタイン・米国大型グロース株マザーファンド	6, 090, 613	40, 223, 533	14, 498, 626	95, 358, 893

(注) 単位未満は切り捨て。

○株式売買比率

(2022年 6 月16日～2022年12月15日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	第94期～第99期
	アラライアンス・パースタイン・米国大型グロース株マザーファンド
(a) 当作成期中の株式売買金額	1, 049, 486, 765千円
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額	2, 893, 359, 042千円
(c) 売買高比率 (a) ／ (b)	0. 36

(注) 株式売買金額は、受け渡し代金。

(注) 平均組入株式時価総額は、各月末現在の組入株式時価総額（外貨建株式は、当該月末日の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した額）の単純平均。

(注) 単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2022年 6 月16日～2022年12月15日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第 1 項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2022年12月15日現在)

親投資信託残高

銘	柄	第93期末	第99期末	
		口数	口数	評価額
		千口	千口	千円
アライアンス・バーンスタイン・米国大型グロース株マザーファンド		69,039,238	60,631,225	390,841,005

(注) 単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

(2022年12月15日現在)

項	目	第99期末	
		評価額	比率
		千円	%
アライアンス・バーンスタイン・米国大型グロース株マザーファンド		390,841,005	98.9
コール・ローン等、その他		4,527,872	1.1
投資信託財産総額		395,368,877	100.0

(注) 評価額の単位未満は切り捨て。

(注) アライアンス・バーンスタイン・米国大型グロース株マザーファンドにおいて、第99期末における外貨建純資産（2,975,274,166千円）の投資信託財産総額（3,014,243,970千円）に対する比率は98.7%です。

(注) 外貨建資産は、第99期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、邦貨換算に使用した為替レートは、1米ドル＝135.48円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第94期末	第95期末	第96期末	第97期末	第98期末	第99期末
	2022年7月15日現在	2022年8月15日現在	2022年9月15日現在	2022年10月17日現在	2022年11月15日現在	2022年12月15日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	864,357,144,317	907,667,662,545	861,912,585,027	803,567,179,548	770,736,447,513	780,147,112,864
コール・ローン等	2,965,900,536	10,000	2,193,617,081	1,178,924,907	129,869,443	101,491,928
アライアンス・バーンスタイン・米国大型 グロース株マザーファンド(評価額)	428,715,217,599	459,478,523,728	413,675,153,927	376,683,732,710	378,257,188,476	390,841,005,805
未収入金	432,676,026,182	448,189,128,817	446,043,814,019	425,704,521,931	392,349,389,594	389,204,615,131
(B) 負債	442,117,572,064	441,043,141,564	449,013,723,204	437,193,642,931	375,224,811,583	386,204,022,924
未払金	440,910,743,714	439,059,079,757	447,415,215,716	435,968,980,943	373,870,717,440	384,782,430,736
未払解約金	608,860,919	1,324,863,222	955,663,556	634,207,549	828,089,673	858,039,469
未払信託報酬	596,921,989	658,055,476	641,723,845	589,427,313	524,576,509	562,022,933
未払利息	8,532	—	5,353	3,229	345	260
その他未払費用	1,036,910	1,143,109	1,114,734	1,023,897	1,427,616	1,529,526
(C) 純資産総額(A－B)	422,239,572,253	466,624,520,981	412,898,861,823	366,373,536,617	395,511,635,930	393,943,089,940
元本	505,480,291,704	498,503,198,864	490,848,067,824	484,407,252,577	477,413,703,962	469,563,098,319
次期繰越損益金	△ 83,240,719,451	△ 31,878,677,883	△ 77,949,206,001	△ 118,033,715,960	△ 81,902,068,032	△ 75,620,008,379
(D) 受益権総口数	505,480,291,704口	498,503,198,864口	490,848,067,824口	484,407,252,577口	477,413,703,962口	469,563,098,319口
1万口当たり基準価額(C/D)	8.353円	9.361円	8.412円	7.563円	8.284円	8.390円

(注) 第94期首元本額511,644,929,353円、第94～99期中追加設定元本額12,984,911,491円、第94～99期中一部解約元本額55,066,742,525円。
第99期末現在における1口当たり純資産額0.8390円。

(注) 第99期末現在において純資産総額が元本を下回っており、その差額は△75,620,008,379円です。

○損益の状況

項 目	第94期	第95期	第96期	第97期	第98期	第99期
	2022年6月16日～ 2022年7月15日	2022年7月16日～ 2022年8月15日	2022年8月16日～ 2022年9月15日	2022年9月16日～ 2022年10月17日	2022年10月18日～ 2022年11月15日	2022年11月16日～ 2022年12月15日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	△ 770,909	△ 254,576	△ 797,705	△ 177,177	△ 84,098	△ 16,554
支払利息	△ 770,909	△ 254,576	△ 797,705	△ 177,177	△ 84,098	△ 16,554
(B) 有価証券売買損益	19,768,691,329	50,750,710,965	△ 45,808,800,786	△ 40,436,007,348	34,872,224,983	5,480,780,196
売買益	44,836,321,873	51,593,270,152	8,632,436,295	5,298,328,626	44,722,521,989	29,710,742,152
売買損	△ 25,067,630,544	△ 842,559,187	△ 54,441,237,081	△ 45,734,335,974	△ 9,850,297,006	△ 24,229,961,956
(C) 信託報酬等	△ 597,958,899	△ 659,200,980	△ 642,844,519	△ 590,451,210	△ 526,004,125	△ 563,552,763
(D) 当期損益金 (A + B + C)	19,169,961,521	50,091,255,409	△ 46,452,443,010	△ 41,026,635,735	34,346,136,760	4,917,210,879
(E) 前期繰越損益金	△171,683,766,615	△149,803,017,673	△ 97,734,772,529	△141,780,406,658	△179,375,523,663	△141,858,448,694
(F) 追加信託差損益金	69,273,085,643	67,833,084,381	66,238,009,538	64,773,326,433	63,127,318,871	61,321,229,436
(配当等相当額)	(84,920,417,137)	(83,749,046,243)	(82,464,265,127)	(81,383,824,790)	(80,209,974,088)	(78,893,313,196)
(売買損益相当額)	(△ 15,647,331,494)	(△ 15,915,961,862)	(△ 16,226,255,589)	(△ 16,610,498,357)	(△ 17,082,655,217)	(△ 17,572,083,760)
(G) 計 (D + E + F)	△ 83,240,719,451	△ 31,878,677,883	△ 77,949,206,001	△118,033,715,960	△ 81,902,068,032	△ 75,620,008,379
(H) 収益分配金	0	0	0	0	0	0
次期繰越損益金 (G + H)	△ 83,240,719,451	△ 31,878,677,883	△ 77,949,206,001	△118,033,715,960	△ 81,902,068,032	△ 75,620,008,379
追加信託差損益金	69,273,085,643	67,833,084,381	66,238,009,538	64,773,326,433	63,127,318,871	61,321,229,436
(配当等相当額)	(84,920,681,011)	(83,749,277,459)	(82,465,085,452)	(81,383,932,060)	(80,210,276,532)	(78,894,342,893)
(売買損益相当額)	(△ 15,647,595,368)	(△ 15,916,193,078)	(△ 16,227,075,914)	(△ 16,610,605,627)	(△ 17,082,957,661)	(△ 17,573,113,457)
分配準備積立金	130,680,181	238,995,545	234,256,968	230,346,690	367,004,038	691,341,795
繰越損益金	△152,644,485,275	△ 99,950,757,809	△144,421,472,507	△183,037,389,083	△145,396,390,941	△137,632,579,610

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額およびその他費用等を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 第94期計算期間末における費用控除後の配当等収益額 (101,883,691円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額 (0円)、収益調整金額 (84,920,681,011円) および分配準備積立金額 (28,796,490円) より分配対象収益額は85,051,361,192円 (10,000口当たり1,682円) ですが、当計算期間に分配した金額はありません。

(注) 第95期計算期間末における費用控除後の配当等収益額 (110,638,079円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額 (0円)、収益調整金額 (83,749,277,459円) および分配準備積立金額 (128,357,466円) より分配対象収益額は83,988,273,004円 (10,000口当たり1,684円) ですが、当計算期間に分配した金額はありません。

(注) 第96期計算期間末における費用控除後の配当等収益額 (0円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額 (0円)、収益調整金額 (82,465,085,452円) および分配準備積立金額 (234,256,968円) より分配対象収益額は82,699,342,420円 (10,000口当たり1,684円) ですが、当計算期間に分配した金額はありません。

(注) 第97期計算期間末における費用控除後の配当等収益額 (0円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額 (0円)、収益調整金額 (81,383,932,060円) および分配準備積立金額 (230,346,690円) より分配対象収益額は81,614,278,750円 (10,000口当たり1,684円) ですが、当計算期間に分配した金額はありません。

(注) 第98期計算期間末における費用控除後の配当等収益額 (140,981,245円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額 (0円)、収益調整金額 (80,210,276,532円) および分配準備積立金額 (226,022,793円) より分配対象収益額は80,577,280,570円 (10,000口当たり1,687円) ですが、当計算期間に分配した金額はありません。

(注) 第99期計算期間末における費用控除後の配当等収益額 (332,361,970円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額 (0円)、収益調整金額 (78,894,342,893円) および分配準備積立金額 (358,979,825円) より分配対象収益額は79,585,684,688円 (10,000口当たり1,694円) ですが、当計算期間に分配した金額はありません。

○分配金のお知らせ

	第94期	第95期	第96期	第97期	第98期	第99期
1 万口当たり分配金（税込み）	0円	0円	0円	0円	0円	0円

Dコース毎月決算型（為替ヘッジなし） 予想分配金提示型

○最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			ベンチマーク		株 式 組 入 比 率	株 式 先 物 比 率	純 資 産 額
		税 分	込 配	金 騰 落	期 騰 落	中 率			
	円		円			%	%	%	百万円
70期(2020年7月15日)	11,540		200		18,173	5.3	88.9	—	503,757
71期(2020年8月17日)	11,682		300		19,062	4.9	91.2	—	536,541
72期(2020年9月15日)	11,377		200	△	19,009	△ 0.3	91.6	—	559,824
73期(2020年10月15日)	11,664		200		19,533	2.8	91.3	—	611,348
74期(2020年11月16日)	11,481		200		19,990	2.3	90.2	—	640,069
75期(2020年12月15日)	11,445		200		20,259	1.3	91.3	—	674,664
76期(2021年1月15日)	11,371		200		21,050	3.9	93.1	—	700,306
77期(2021年2月15日)	11,827		300		22,115	5.1	95.2	—	755,502
78期(2021年3月15日)	11,519		200	△	23,029	4.1	96.1	—	771,104
79期(2021年4月15日)	11,977		300		24,082	4.6	95.7	—	836,641
80期(2021年5月17日)	11,882		200		24,516	1.8	94.8	—	878,523
81期(2021年6月15日)	12,220		300		25,180	2.7	94.3	—	969,174
82期(2021年7月15日)	12,560		300		25,868	2.7	92.0	—	1,092,275
83期(2021年8月16日)	12,440		300		26,349	1.9	93.1	—	1,170,707
84期(2021年9月15日)	12,264		300		26,273	△ 0.3	92.5	—	1,256,546
85期(2021年10月15日)	12,054		300		27,286	3.9	94.6	—	1,335,041
86期(2021年11月15日)	12,631		300		28,845	5.7	93.6	—	1,509,439
87期(2021年12月15日)	12,107		300	△	28,535	△ 1.1	93.6	—	1,582,135
88期(2022年1月17日)	11,413		200	△	28,879	1.2	93.9	—	1,623,882
89期(2022年2月15日)	10,636		100	△	27,545	△ 4.6	93.3	—	1,615,172
90期(2022年3月15日)	9,993		0	△	26,799	△ 2.7	94.2	—	1,566,417
91期(2022年4月15日)	10,943		200		30,177	12.6	97.5	—	1,776,797
92期(2022年5月16日)	10,100		0	△	28,394	△ 5.9	95.2	—	1,694,019
93期(2022年6月15日)	9,767		0	△	27,499	△ 3.2	96.2	—	1,661,626
94期(2022年7月15日)	10,426		100		28,749	4.5	97.2	—	1,775,968
95期(2022年8月15日)	11,024		200		31,106	8.2	94.8	—	1,887,812
96期(2022年9月15日)	10,624		100	△	30,970	△ 0.4	95.3	—	1,846,259
97期(2022年10月17日)	9,847		100	△	29,192	△ 5.7	95.0	—	1,732,102
98期(2022年11月15日)	10,138		100		30,499	4.5	95.2	—	1,799,830
99期(2022年12月15日)	9,957		0	△	29,767	△ 2.4	93.6	—	1,781,614

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

※ベンチマークについて

当ファンドのベンチマークは「S & P500株価指数(配当金込み、円ベース)」です。「S & P500株価指数(配当金込み、円ベース)」は、原則として基準価額計算日前日付の「S & P500株価指数(配当金込み、米ドルベース)」の値を、計算日付の為替レート(株式会社三菱UFJ銀行が発表する対顧客電信売買相場の仲値)で邦貨換算したものです。ここでは、当初設定日前日(2014年9月15日)を10,000として指数化しております。

当資料で使用している指数等に係る著作権等の知的財産権、その他一切の権利は、当該指数等の開発元または公表元に帰属します。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準	価 額	ベンチマーク	騰 落 率	株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
			騰 落 率				
第94期	(期 首) 2022年 6 月15日	円 9,767	% —	27,499	% —	% 96.2	% —
	6 月末	10,288	5.3	28,472	3.5	96.6	—
	(期 末) 2022年 7 月15日	10,526	7.8	28,749	4.5	97.2	—
第95期	(期 首) 2022年 7 月15日	10,426	—	28,749	—	97.2	—
	7 月末	10,943	5.0	29,935	4.1	96.0	—
	(期 末) 2022年 8 月15日	11,224	7.7	31,106	8.2	94.8	—
第96期	(期 首) 2022年 8 月15日	11,024	—	31,106	—	94.8	—
	8 月末	10,529	△4.5	30,225	△2.8	95.3	—
	(期 末) 2022年 9 月15日	10,724	△2.7	30,970	△0.4	95.3	—
第97期	(期 首) 2022年 9 月15日	10,624	—	30,970	—	95.3	—
	9 月末	10,005	△5.8	28,880	△6.7	95.6	—
	(期 末) 2022年10月17日	9,947	△6.4	29,192	△5.7	95.0	—
第98期	(期 首) 2022年10月17日	9,847	—	29,192	—	95.0	—
	10月末	10,613	7.8	31,717	8.6	94.5	—
	(期 末) 2022年11月15日	10,238	4.0	30,499	4.5	95.2	—
第99期	(期 首) 2022年11月15日	10,138	—	30,499	—	95.2	—
	11月末	9,989	△1.5	30,193	△1.0	95.0	—
	(期 末) 2022年12月15日	9,957	△1.8	29,767	△2.4	93.6	—

(注) 各期末基準価額は分配金込み、各騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

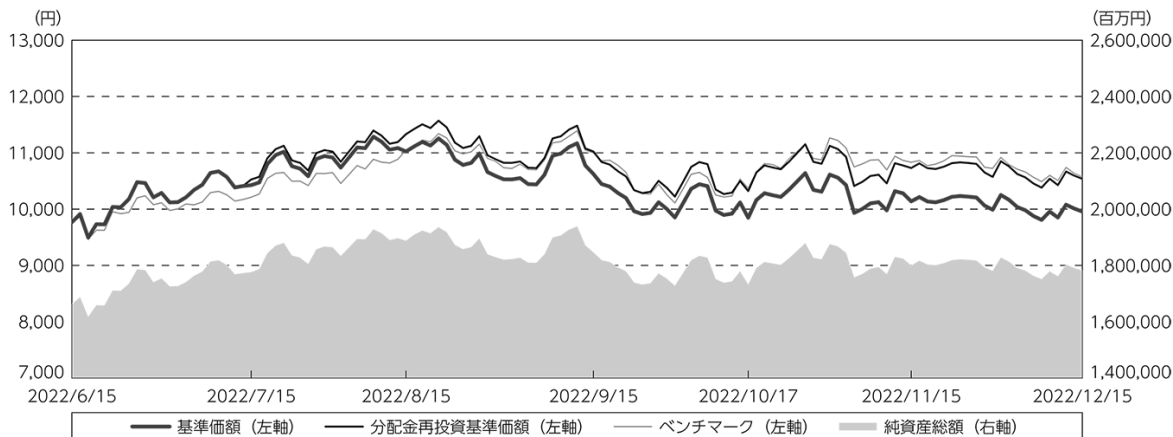
(注) 月末は、各月の最終営業日です。

運用経過

アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信Dコース毎月決算型（為替ヘッジなし）予想分配金提示型（以下「当ファンド」ということがあります。）の運用状況をご報告いたします。

作成期間中の基準価額等の推移

（2022年6月16日～2022年12月15日）



第94期首：9,767円

第99期末：9,957円（既払分配金（税込み）：600円）

騰 落 率： 7.9%（分配金再投資ベース）

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 上記騰落率は、小数第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) 分配金再投資基準価額およびベンチマークは、作成期首（2022年6月15日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) ベンチマークは、S & P 500株価指数（配当金込み、円ベース）です。

○基準価額等の推移

基準価額（分配金（税込み）再投資）は前作成期末比で上昇しましたが、ベンチマークであるS & P 500株価指数（配当金込み、円ベース）を下回るパフォーマンスとなりました。

○基準価額の主な変動要因

上昇要因

保有するヘルスケア関連銘柄や一般消費財・サービス関連銘柄などの株価上昇
円安米ドル高となったこと

下落要因

保有するコミュニケーション・サービス関連銘柄などの株価下落

投資環境

(2022年6月16日～2022年12月15日)

【株式市場】

当作成期の米国株式市場は、前作成期末比で上昇しました。

2022年8月中旬にかけては、市場予想を上回る企業決算や、資源価格の軟化によりインフレ懸念が和らいだことなどを好感し、上昇基調で推移しました。しかしその後は、金融当局者の相次ぐタカ派的な発言に加え、ジャクソンホール会議でパウエル米連邦準備理事会（FRB）議長が、インフレ抑制のために積極的な利上げの必要性を強調したことを背景に長期金利が上昇したことから、株式市場は下落しました。10月中旬以降12月初旬にかけては、FRBが過度な金融引き締めによる景気低迷を回避するため、利上げペースを減速するとの期待が高まったことや、11月の消費者物価指数（CPI）の伸びが市場予想を下回ったことが好感され、株式市場は再び上昇基調に転じました。当作成期末にかけては、12月の米連邦公開市場委員会（FOMC）で2023年末の政策金利の見通しが上方修正されたことを受け、利上げ継続と景気減速への警戒感から上げ幅を縮めました。

【為替市場】

前作成期末比でやや円安米ドル高となりました。

前作成期末は1米ドル＝135円台でしたが、米国長期金利の低下を背景に、8月上旬には1米ドル＝130円台まで円高米ドル安が進みました。しかしその後は、FRBのタカ派姿勢の強まりを受けて米国長期金利が上昇に転じ、日米金利差が拡大したことから円安米ドル高が進行し、10月中旬には1米ドル＝150円台となりました。その後は、日本銀行（日銀）の為替介入や米国長期金利の低下から円高米ドル安が進み、当作成期末は、1米ドル＝135円台となりました。

運用概況

(2022年6月16日～2022年12月15日)

＜当ファンド＞

当ファンドはアライアンス・バーンスタイン・米国大型グロース株マザーファンド（以下「マザーファンド」ということがあります。） 受益証券への投資を通じて、主として成長の可能性が高いと判断される米国株式へ投資することにより、信託財産の成長を目指します。実質外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。

当ファンドは、ほぼ全額をマザーファンド受益証券に投資しました。

＜マザーファンド＞

ボトムアップによるファンダメンタル分析を行い、高い利益成長もしくは持続的な利益成長の可能性が高いと判断される銘柄を厳選します。運用にあたっては、利益成長や高い収益性など、ファンダメンタルズの優れた銘柄を中心に投資する方針で臨みました。

その結果、セクター配分においては、ヘルスケア・セクターや生活必需品セクターの組入比率が上昇した一方、コミュニケーション・サービス・セクターや情報技術セクターの組入比率が低下しました。

＜マザーファンドのセクター別組入比率＞

前作成期末(2022年6月15日現在)

セクター	比率
情報技術	42.9%
ヘルスケア	22.5%
一般消費財・サービス	12.3%
コミュニケーション・サービス	9.5%
生活必需品	6.0%
その他	4.9%
現金等	1.8%



当作成期末(2022年12月15日現在)

セクター	比率
情報技術	40.6%
ヘルスケア	25.3%
一般消費財・サービス	11.1%
生活必需品	6.5%
コミュニケーション・サービス	4.8%
その他	6.2%
現金等	5.5%

(注) 組入比率はアライアンス・バーンスタイン・米国大型グロース株マザーファンドの純資産総額に対する割合です。
セクター配分は、MSCI/S&PのGlobal Industry Classification Standard（GICS）の分類で区分しています。

個別銘柄では、モンスター・ビバレッジを買い増しました。同社は、値上げの実施や、原材料高の主因であったアルミニウム価格の下落により、利益率の向上が見込めると考えています。また、株価下落局面で割安になったと判断したユナイテッド・ヘルス・グループを買い増しました。一方、株価上昇に伴う利益確定のため、バーテックス・ファーマシューティカルズを一部売却しました。

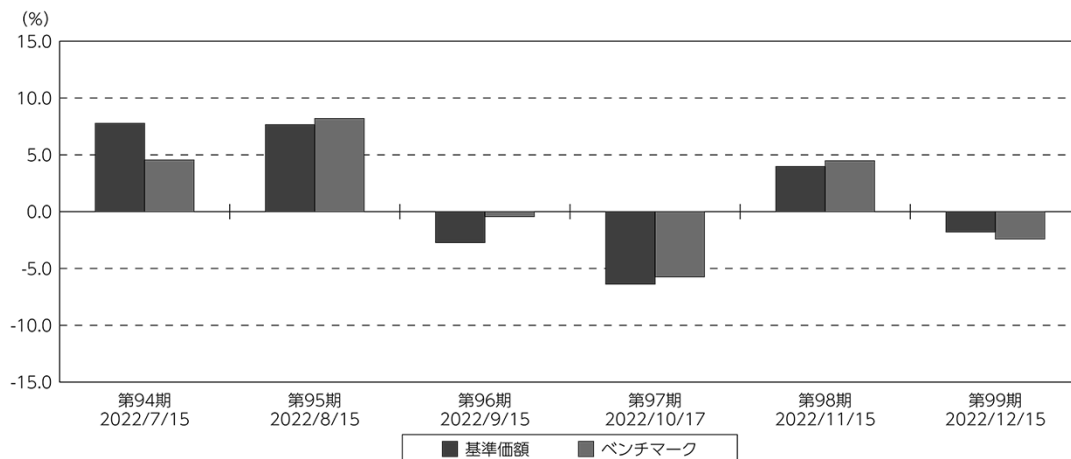
株式の組入比率は当作成期間を通じて高い水準を維持しました。

当ファンドのベンチマークとの差異

（2022年6月16日～2022年12月15日）

ベンチマークとの比較では、ヘルスケア・セクターにおける銘柄選択や、情報技術セクターを高めに保有していたことなどがマイナス要因となりました。一方、ヘルスケア・セクターを高めに保有していたことや一般消費財・サービス・セクターにおける銘柄選択などはプラス寄与となりました。

基準価額とベンチマークの対比（期別騰落率）



（注）基準価額の騰落率は分配金込みです。

（注）ベンチマークは、S & P 500株価指数（配当金込み、円ベース）です。

分配金

(2022年6月16日～2022年12月15日)

当作成期間の収益分配については、配当等収益に基づき、基準価額水準、市場動向等を勘案して決定しました。各決算期の分配金については、以下をご覧ください（当作成期間合計：600円）。なお、収益分配に充てなかった利益については、信託財産内に留保し「運用の基本方針」に基づいて運用を行います。

分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第94期	第95期	第96期	第97期	第98期	第99期
	2022年6月16日～ 2022年7月15日	2022年7月16日～ 2022年8月15日	2022年8月16日～ 2022年9月15日	2022年9月16日～ 2022年10月17日	2022年10月18日～ 2022年11月15日	2022年11月16日～ 2022年12月15日
当期分配金	100	200	100	100	100	—
(対基準価額比率)	0.950%	1.782%	0.932%	1.005%	0.977%	—%
当期の収益	2	2	—	—	3	—
当期の収益以外	97	197	100	100	96	—
翌期繰越分配対象額	1,354	1,156	1,057	957	860	860

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 「当期の収益」、「当期の収益以外」は小数以下切り捨てで算出しているため合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

(注) 上記表は、経費控除後の数値です。分配金の計算過程については、「損益の状況」の注記をご覧ください。

今後の運用方針

<当ファンド>

引き続き、マザーファンド受益証券にほぼ全額投資する方針です。

<マザーファンド>

FRBによるインフレ抑制のための金融引き締め政策はしばらく続くことが想定されます。金利上昇やインフレ圧力などマクロ環境が逆風のなか、株式市場ではセクター/銘柄間格差はますます拡大し、二極化が加速するとみています。こうした環境下では、外部環境に左右されにくい強固なビジネスモデルをもち、利益を再投資することで高い利益を維持することが可能な「持続的な成長企業」を見極めることが重要だと考えています。

マザーファンドでは、革新的な商品やサービスで高い市場シェアを持つ「卓越したビジネス」を擁し、「外部環境に左右されにくい」、「健全な財務体質」を有する「持続的な成長企業」に投資することで、長期的に安定したリターンを創出することを目指します。

※将来の市場環境の変動等により、当該運用方針が変更される場合があります。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2022年 6 月16日～2022年12月15日)

項 目	第94期～第99期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
	円	%	
(a) 信 託 報 酬	90	0.866	(a) 信託報酬＝作成期間中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(43)	(0.414)	委託した資金の運用、基準価額の算出等の対価
(販 売 会 社)	(43)	(0.414)	購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価
(受 託 会 社)	(4)	(0.039)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	0	0.003	(b) 売買委託手数料＝作成期間中の売買委託手数料÷作成期間中の平均受益権口数
(株 式)	(0)	(0.003)	売買委託手数料は、組入金融商品等の売買の際に売買仲介人に支払う手数料
(c) 有 価 証 券 取 引 税	0	0.000	(c) 有価証券取引税＝作成期間中の有価証券取引税÷作成期間中の平均受益権口数
(株 式)	(0)	(0.000)	有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用	0	0.003	(d) その他費用＝作成期間中のその他費用÷作成期間中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(0)	(0.001)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(そ の 他)	(0)	(0.001)	その他は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用、受益権の管理事務に係る費用、印刷業者等に支払う法定書類の作成・印刷・交付および届出に係る費用等
合 計	90	0.872	
作成期間中の平均基準価額は、10,394円です。			

(注) 作成期間中の費用（消費税等の課されるものは消費税等相当額を含めて表示）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。ただし、平均基準価額は円未満切り捨て。

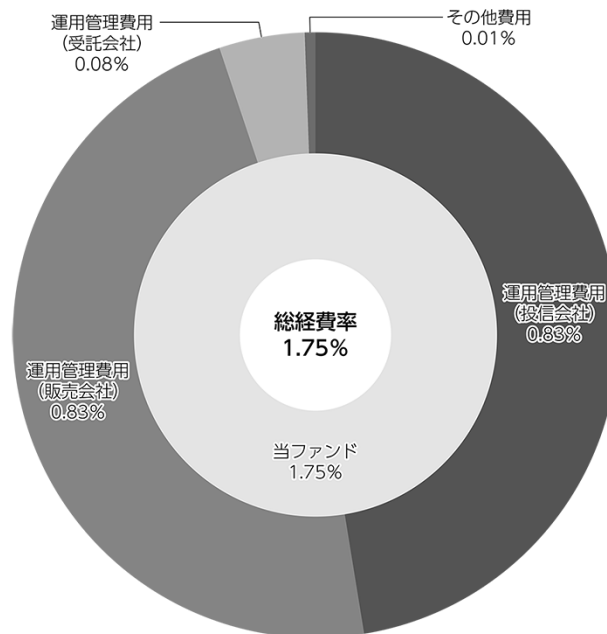
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は、1 万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3 位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

○総経費率

作成対象期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成対象期間の平均受益権口数に作成対象期間の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.75%です。



（注）当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

（注）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

（注）各比率は、年率換算した値です。

（注）当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

（注）上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2022年 6 月16日～2022年12月15日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	第94期～第99期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
アライアンス・バーンスタイン・米国大型グロース株マザーファンド	25,754,040	165,806,522	26,899,624	177,659,680

(注) 単位未満は切り捨て。

○株式売買比率

(2022年 6 月16日～2022年12月15日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	第94期～第99期
	アライアンス・バーンスタイン・米国大型グロース株マザーファンド
(a) 当作成期中の株式売買金額	1,049,486,765千円
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額	2,893,359,042千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.36

(注) 株式売買金額は、受け渡し代金。

(注) 平均組入株式時価総額は、各月末現在の組入株式時価総額（外貨建株式は、当該月末日の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した額）の単純平均。

(注) 単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2022年 6 月16日～2022年12月15日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2022年12月15日現在)

親投資信託残高

銘	柄	第93期末	第99期末	
		口数	口数	評価額
		千口	千口	千円
アライアンス・バーンスタイン・米国大型グロース株マザーファンド		274, 749, 120	273, 603, 535	1, 763, 703, 111

(注) 単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

(2022年12月15日現在)

項	目	第99期末	
		評価額	比率
		千円	%
アライアンス・バーンスタイン・米国大型グロース株マザーファンド		1, 763, 703, 111	98. 8
コール・ローン等、その他		22, 092, 769	1. 2
投資信託財産総額		1, 785, 795, 880	100. 0

(注) 評価額の単位未満は切り捨て。

(注) アライアンス・バーンスタイン・米国大型グロース株マザーファンドにおいて、第99期末における外貨建純資産（2, 975, 274, 166千円）の投資信託財産総額（3, 014, 243, 970千円）に対する比率は98. 7%です。

(注) 外貨建資産は、第99期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、邦貨換算に使用した為替レートは、1 米ドル＝135. 48円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第94期末	第95期末	第96期末	第97期末	第98期末	第99期末
	2022年7月15日現在	2022年8月15日現在	2022年9月15日現在	2022年10月17日現在	2022年11月15日現在	2022年12月15日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	1,796,632,535,731	1,926,492,116,574	1,868,116,498,534	1,753,755,687,127	1,821,268,618,887	1,785,795,880,637
コール・ローン等	1,188,514,754	1,755,258,703	1,718,899,410	1,356,607,940	1,194,535,162	1,623,368,666
アライアンス・バーンスタイン・米国大型 グロース株マザーファンド(評価額)	1,758,874,020,977	1,887,716,857,871	1,828,842,199,124	1,732,088,379,187	1,799,820,783,725	1,763,703,111,971
未収入金	36,570,000,000	37,020,000,000	37,555,400,000	20,310,700,000	20,253,300,000	20,469,400,000
(B) 負債	20,663,598,624	38,679,603,212	21,857,423,740	21,652,692,417	21,438,330,871	4,181,811,216
未払収益分配金	17,033,337,347	34,248,551,100	17,377,879,055	17,589,358,053	17,754,062,175	—
未払解約金	1,165,886,042	1,700,191,498	1,718,887,191	1,356,585,998	1,194,505,882	1,623,343,689
未払信託報酬	2,460,098,348	2,726,120,371	2,756,018,875	2,702,363,297	2,485,729,507	2,554,322,028
未払利息	3,419	4,664	4,195	3,716	3,182	4,164
その他未払費用	4,273,468	4,735,579	4,634,424	4,381,353	4,030,125	4,141,335
(C) 純資産総額(A－B)	1,775,968,937,107	1,887,812,513,362	1,846,259,074,794	1,732,102,994,710	1,799,830,288,016	1,781,614,069,421
元本	1,703,333,734,766	1,712,427,555,015	1,737,787,905,514	1,758,935,805,335	1,775,406,217,552	1,789,359,729,958
次期繰越損益金	72,635,202,341	175,384,958,347	108,471,169,280	△ 26,832,810,625	24,424,070,464	△ 7,745,660,537
(D) 受益権総口数	1,703,333,734,766口	1,712,427,555,015口	1,737,787,905,514口	1,758,935,805,335口	1,775,406,217,552口	1,789,359,729,958口
1万口当たり基準価額(C/D)	10.426円	11.024円	10.624円	9.847円	10.138円	9.957円

(注) 第94期首元本額1,701,276,334,162円、第94～99期中追加設定元本額189,046,142,712円、第94～99期中一部解約元本額100,962,746,916円。第99期末現在における1口当たり純資産額0.9957円。

(注) 第99期末現在において純資産総額が元本を下回っており、その差額は△7,745,660,537円です。

○損益の状況

項 目	第94期	第95期	第96期	第97期	第98期	第99期
	2022年 6 月16日～ 2022年 7 月15日	2022年 7 月16日～ 2022年 8 月15日	2022年 8 月16日～ 2022年 9 月15日	2022年 9 月16日～ 2022年10月17日	2022年10月18日～ 2022年11月15日	2022年11月16日～ 2022年12月15日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	△ 146,142	△ 155,118	△ 137,895	△ 135,282	△ 120,659	△ 138,031
支払利息	△ 146,142	△ 155,118	△ 137,895	△ 135,282	△ 120,659	△ 138,031
(B) 有価証券売買損益	131,092,618,336	138,108,095,810	△ 48,737,195,784	△114,812,977,410	70,580,262,964	△ 29,619,846,513
売買益	131,978,921,273	138,961,001,541	823,828,516	579,468,354	71,189,484,321	116,829,487
売買損	△ 886,302,937	△ 852,905,731	△ 49,561,024,300	△115,392,445,764	△ 609,221,357	△ 29,736,676,000
(C) 信託報酬等	△ 2,464,371,816	△ 2,730,856,914	△ 2,760,653,299	△ 2,706,744,650	△ 2,489,759,632	△ 2,558,465,764
(D) 当期損益金 (A + B + C)	128,628,100,378	135,377,083,778	△ 51,497,986,978	△117,519,857,342	68,090,382,673	△ 32,178,450,308
(E) 前期繰越損益金	△300,781,892,444	△170,781,188,960	△ 35,497,513,994	△ 86,323,237,222	△202,131,697,178	△133,384,523,047
(F) 追加信託差損益金	261,822,331,754	245,037,614,629	212,844,549,307	194,599,641,992	176,219,447,144	157,817,312,818
(配当等相当額)	(247,283,983,795)	(231,911,704,870)	(201,058,255,125)	(185,934,010,572)	(169,923,491,030)	(154,033,932,575)
(売買損益相当額)	(14,538,347,959)	(13,125,909,759)	(11,786,294,182)	(8,665,631,420)	(6,295,956,114)	(3,783,380,243)
(G) 計 (D + E + F)	89,668,539,688	209,633,509,447	125,849,048,335	△ 9,243,452,572	42,178,132,639	△ 7,745,660,537
(H) 収益分配金	△ 17,033,337,347	△ 34,248,551,100	△ 17,377,879,055	△ 17,589,358,053	△ 17,754,062,175	0
次期繰越損益金 (G + H)	72,635,202,341	175,384,958,347	108,471,169,280	△ 26,832,810,625	24,424,070,464	△ 7,745,660,537
追加信託差損益金	245,215,392,667	211,246,329,658	195,466,670,252	177,010,283,939	159,122,896,139	157,817,312,818
(配当等相当額)	(230,680,160,456)	(198,124,140,182)	(183,698,499,205)	(168,347,122,441)	(152,832,766,222)	(154,048,707,913)
(売買損益相当額)	(14,535,232,211)	(13,122,189,476)	(11,768,171,047)	(8,663,161,498)	(6,290,129,917)	(3,768,604,905)
繰越損益金	△172,580,190,326	△ 35,861,371,311	△ 86,995,500,972	△203,843,094,564	△134,698,825,675	△165,562,973,355

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額およびその他費用等を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 第94期計算期間末における費用控除後の配当等収益額(426,398,260円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額(0円)、および収益調整金額(247,287,099,543円)より分配対象収益額は247,713,497,803円(10,000口当たり1,454円)であり、うち17,033,337,347円(10,000口当たり100円)を分配金額としております。

(注) 第95期計算期間末における費用控除後の配当等収益額(457,266,129円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額(0円)、および収益調整金額(231,915,425,153円)より分配対象収益額は232,372,691,282円(10,000口当たり1,356円)であり、うち34,248,551,100円(10,000口当たり200円)を分配金額としております。

(注) 第96期計算期間末における費用控除後の配当等収益額(0円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額(0円)、および収益調整金額(201,076,378,260円)より分配対象収益額は201,076,378,260円(10,000口当たり1,157円)であり、うち17,377,879,055円(10,000口当たり100円)を分配金額としております。

(注) 第97期計算期間末における費用控除後の配当等収益額(0円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額(0円)、および収益調整金額(185,936,480,494円)より分配対象収益額は185,936,480,494円(10,000口当たり1,057円)であり、うち17,589,358,053円(10,000口当たり100円)を分配金額としております。

(注) 第98期計算期間末における費用控除後の配当等収益額(657,511,170円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額(0円)、および収益調整金額(169,929,317,227円)より分配対象収益額は170,586,828,397円(10,000口当たり960円)であり、うち17,754,062,175円(10,000口当たり100円)を分配金額としております。

(注) 第99期計算期間末における費用控除後の配当等収益額(0円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額(0円)、および収益調整金額(154,048,707,913円)より分配対象収益額は154,048,707,913円(10,000口当たり860円)ですが、当計算期間に分配した金額はありません。

○分配金のお知らせ

	第94期	第95期	第96期	第97期	第98期	第99期
1 万口当たり分配金（税込み）	100円	200円	100円	100円	100円	0円

★分配金の内訳、税金の取扱いは以下のとおりです。（各決算期ごとに計算されます。）

◇課税上の取扱い

①分配金の課税について

- ・分配金は「普通分配金」と「元本払戻金（特別分配金）」に区分され、普通分配金に課税されます。
- ・分配落ち後の基準価額が受益者の個別元本と同額または受益者の個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が受益者の個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、分配金から元本払戻金（特別分配金）を控除した額が普通分配金となります。ただし分配落ち後の基準価額が受益者の個別元本を下回り、かつ分配金と分配落ち後の基準価額を加えたものが受益者の個別元本と同額か下回る場合には、分配金の全額が元本払戻金（特別分配金）となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

②個人の課税上の取扱い

- ・元本払戻金（特別分配金）：元本払戻金（特別分配金）は、お客様の取得元本の一部の払い戻しに当たるため、課税されません。
- ・普通分配金：個人の受益者の源泉徴収時には、配当所得として以下のように課税されます。
20.315%（所得税15.315%、地方税5%）
※法人の場合は上記とは異なります。

※税法が改正された場合等には上記の内容が変更されることがあります。詳しくは販売会社へお問い合わせください。

※外国税額控除の適用となった場合には、普通分配金から源泉徴収される税額が上記と異なる場合があります。

※税金の取扱いの詳細については、税務専門家等にご相談されることをお勧めします。

○（参考情報）親投資信託の組入資産の明細

（2022年12月15日現在）

<アライアンス・バーンスタイン・米国大型グロース株マザーファンド>

下記は、アライアンス・バーンスタイン・米国大型グロース株マザーファンド全体（461,849,384千口）の内容です。

外国株式

銘柄	柄	第93期末		第99期末		業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ…ニューヨーク市場)		百株	百株	千米ドル	千円	
AMETEK INC		16,405	15,273	216,502	29,331,729	資本財
AMPHENOL CORP-CL A		37,689	34,869	284,950	38,605,064	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
ARISTA NETWORKS INC		40,605	36,661	480,225	65,060,961	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
BURLINGTON STORES INC		7,724	—	—	—	小売
CHIPOTLE MEXICAN GRILL INC		1,121	1,364	209,888	28,435,748	消費者サービス
DOLLAR GENERAL CORP		—	10,988	271,948	36,843,595	小売
EDWARDS LIFESCIENCES CORP		50,335	68,910	522,478	70,785,377	ヘルスケア機器・サービス
EPAM SYSTEMS INC		9,984	12,472	442,558	59,957,780	ソフトウェア・サービス
HOME DEPOT INC		21,754	22,148	738,492	100,050,909	小売
IDEX CORP		9,525	9,021	215,207	29,156,272	資本財
MSCI INC		—	4,430	220,854	29,921,307	各種金融
METTLER-TOLEDO INTERNATIONAL INC.		1,102	1,843	271,938	36,842,210	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
MOTOROLA SOLUTIONS INC		9,286	10,391	276,245	37,425,702	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
NIKE INC -CL B		58,004	24,550	273,615	37,069,373	耐久消費財・アパレル
ROPER TECHNOLOGIES INC		10,046	8,849	388,317	52,609,287	ソフトウェア・サービス
SERVICENOW INC		2,430	1,974	82,590	11,189,318	ソフトウェア・サービス
SHERWIN-WILLIAMS CO/THE		6,949	9,186	228,456	30,951,333	素材
TREX COMPANY INC		17,694	15,791	73,603	9,971,818	資本財
TYLER TECHNOLOGIES INC		5,663	6,431	215,218	29,157,799	ソフトウェア・サービス
UNITEDHEALTH GROUP INC		21,620	22,672	1,220,615	165,368,995	ヘルスケア機器・サービス
VEEVA SYSTEMS INC-CLASS A		16,705	23,935	421,902	57,159,411	ヘルスケア機器・サービス
VISA INC-CLASS A SHARES		56,965	55,210	1,177,753	159,562,084	ソフトウェア・サービス
ZOETIS INC		49,573	48,398	734,598	99,523,405	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
(アメリカ…店頭市場)						
ABIOMED INC		3,996	3,988	151,625	20,542,171	ヘルスケア機器・サービス
ADOBE INC		13,762	9,543	324,414	43,951,683	ソフトウェア・サービス
ADVANCED MICRO DEVICES INC		40,418	—	—	—	半導体・半導体製造装置
ALIGN TECHNOLOGY INC		6,023	3,555	69,622	9,432,495	ヘルスケア機器・サービス
ALPHABET INC-CL C		8,062	111,058	1,058,499	143,405,514	メディア・娯楽
AMAZON. COM INC		81,491	67,288	616,227	83,486,456	小売
AUTODESK INC		11,423	10,455	209,171	28,338,505	ソフトウェア・サービス
CADENCE DESIGN SYS INC		—	8,914	147,515	19,985,379	ソフトウェア・サービス
COGNEX CORP		16,676	19,526	100,640	13,634,838	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
COPART INC		36,812	64,720	404,306	54,775,465	商業・専門サービス
COSTCO WHOLESALE CORPORATION		14,938	14,334	693,088	93,899,655	食品・生活必需品小売り
ENTEGRIS INC		24,617	21,908	160,127	21,694,089	半導体・半導体製造装置
ETSY INC		22,139	13,349	176,254	23,878,906	小売
META PLATFORMS INC-A		12,843	—	—	—	メディア・娯楽
FORTINET INC		14,656	95,026	515,707	69,868,017	ソフトウェア・サービス
GENMAB A/S -SP ADR		—	22,050	101,103	13,697,541	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
IDEXX LABORATORIES INC		9,682	10,417	447,996	60,694,528	ヘルスケア機器・サービス

アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信

銘柄		第93期末	第99期末				業種等
		株数	株数	評価額			
				外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ…店頭市場)		百株	百株	千米ドル	千円		
ILLUMINA INC		2,996	4,053	85,121	11,532,201	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
INTUITIVE SURGICAL INC		26,046	24,340	683,105	92,547,166	ヘルスケア機器・サービス	
MANHATTAN ASSOCIATES INC		7,466	7,638	94,405	12,790,081	ソフトウェア・サービス	
MICROSOFT CORP		76,331	77,899	2,003,733	271,465,816	ソフトウェア・サービス	
MONSTER BEVERAGE CORP		62,060	72,294	736,681	99,805,646	食品・飲料・タバコ	
NVIDIA CORP		30,915	26,313	465,060	63,006,356	半導体・半導体製造装置	
PTC INC		18,996	11,908	151,592	20,537,773	ソフトウェア・サービス	
PAYPAL HOLDINGS INC		8,654	34,925	253,661	34,366,100	ソフトウェア・サービス	
QUALCOMM INC		73,074	50,159	610,492	82,709,489	半導体・半導体製造装置	
SYNOPSYS INC		—	5,874	195,043	26,424,478	ソフトウェア・サービス	
TRACTOR SUPPLY COMPANY		—	6,822	146,909	19,903,284	小売	
VERTEX PHARMACEUTICALS INC		33,270	27,301	852,038	115,434,171	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
ZEBRA TECHNOLOGIES CORP-CL A		8,615	4,980	130,244	17,645,563	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
ATLASSIAN CORP PLC-CLASS A		3,557	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
ASML HOLDING NV-NY REG SHS		3,130	3,500	215,581	29,207,021	半導体・半導体製造装置	
合	計	株数・金額	1,123,856	1,279,529	20,767,935	2,813,639,888	
	銘柄数<比率>		49	51	—	<94.5%>	

(注) 邦貨換算金額は、第99期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注) 株数・評価額の単位未満は切り捨て。

(注) —印は該当なし。



アライアンス・バーンスタイン・米国大型グロース株マザーファンド

第24期(決算日2022年6月15日)

(計算期間：2021年6月16日～2022年6月15日)

●当ファンドの仕組み

当ファンドの仕組みは次のとおりです。

運 用 方 針	信託財産の成長を図ることを目標に積極的な運用を行います。
主 要 運 用 対 象	米国を本拠地とする企業が発行する普通株式を主要投資対象とします。
組 入 制 限	①株式への投資については、制限を設けません。 ②外貨建資産への投資については、制限を設けません。

アライアンス・バーンスタイン株式会社

〒100-0011

東京都千代田区内幸町二丁目1番6号 日比谷パークフロント

お問合せ先 お客様窓口

電 話 番 号 03-5962-9687

(受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで)

ホームページアドレス <https://www.alliancebernstein.co.jp>

○最近 5 期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		参 考 指 数		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	純 資 産 額
	騰 落 率	中 率	騰 落 率	中 率			
	円	%		%	%	%	百万円
20期(2018年 6 月15日)	32, 112	27. 0	605, 903	17. 4	90. 7	—	294, 470
21期(2019年 6 月17日)	34, 360	7. 0	629, 789	3. 9	90. 3	—	485, 376
22期(2020年 6 月15日)	42, 127	22. 6	667, 828	6. 0	92. 2	—	846, 016
23期(2021年 6 月15日)	60, 374	43. 3	974, 602	45. 9	94. 3	—	1, 871, 418
24期(2022年 6 月15日)	59, 238	△ 1. 9	1, 064, 330	9. 2	98. 2	—	2, 747, 157

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		参 考 指 数		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
	騰 落 率	率	騰 落 率	率		
(期 首)	円	%		%	%	%
2021年 6 月15日	60, 374	—	974, 602	—	94. 3	—
6 月末	62, 481	3. 5	987, 553	1. 3	93. 6	—
7 月末	64, 741	7. 2	1, 007, 773	3. 4	93. 9	—
8 月末	66, 552	10. 2	1, 038, 032	6. 5	93. 1	—
9 月末	63, 562	5. 3	1, 018, 765	4. 5	94. 0	—
10月末	68, 093	12. 8	1, 091, 826	12. 0	94. 0	—
11月末	70, 702	17. 1	1, 108, 322	13. 7	93. 0	—
12月末	73, 174	21. 2	1, 154, 986	18. 5	94. 7	—
2022年 1 月末	64, 028	6. 1	1, 072, 924	10. 1	96. 3	—
2 月末	63, 076	4. 5	1, 063, 967	9. 2	94. 9	—
3 月末	68, 470	13. 4	1, 184, 527	21. 5	95. 3	—
4 月末	63, 911	5. 9	1, 134, 612	16. 4	95. 6	—
5 月末	62, 373	3. 3	1, 123, 996	15. 3	94. 8	—
(期 末)						
2022年 6 月15日	59, 238	△ 1. 9	1, 064, 330	9. 2	98. 2	—

(注) 各騰落率は期首比です。

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

(注) 月末は、各月の最終営業日です。

※参考指数について

当マザーファンドの参考指数は S & P 500 株価指数（配当金込み、円ベース）です。S & P 500 株価指数（配当金込み、円ベース）は、原則として基準価額計算日前日付の S & P 500 株価指数（配当金込み、米ドルベース）の値を、委託会社が計算日付の為替レート（三菱 U F J 銀行が発表する対顧客電信売買相場の仲値）を用いて円換算したものです。

当資料で使用している指数等に係る著作権等の知的財産権、その他一切の権利は、当該指数等の開発元または公表元に帰属します。

運用経過

アライアンス・バーンスタイン・米国大型グロース株マザーファンド（以下「当マザーファンド」ということがあります。）の運用状況をご報告いたします。

期中の基準価額等の推移

(2021年6月16日～2022年6月15日)

○基準価額等の推移

基準価額は前期末比－1.9%となりました。

○基準価額の主な変動要因

上昇要因

円安米ドル高となったこと

下落要因

保有するコミュニケーション・サービス関連銘柄や一般消費財・サービス関連銘柄の株価下落

当期中の基準価額の推移
2021年6月16日～2022年6月15日



当期中の参考指数の推移
2021年6月16日～2022年6月15日



*参考指数については前ページ「※参考指数について」をご参照ください。

投資環境

(2021年6月16日～2022年6月15日)

【株式市場】

当期の米国株式市場は、前期末比で下落しました。

期初から2022年1月初旬にかけては、堅調な米国企業の決算や1兆ドル規模のインフラ投資法案の成立などが好感されておおむね上昇基調となりました。中国の不動産開発大手、中国恒大集団の債務問題を巡る懸念や新型コロナウイルスの変異株(オミクロン株)への警戒感などが重しとなる場面もありましたが、1月初旬にはS & P 500株価指数は史上最高値を更新しました。しかし、その後3月半ばにかけては、インフレ高進で緩和的な金融政策の正常化が前倒しされるとの観測やロシアのウクライナ侵攻を嫌気して下落し、期初からの上昇分を打ち消す形となりました。3月後半は米連邦準備理事会(FRB)が利上げを実施し、インフレ抑制に向けた積極的な姿勢を示したことで金融政策への不透明感が和らぎ反発しました。4月以降は、物価上昇の加速を背景に、FRBによる金融引き締めが加速するとの見方から長期金利が上昇したことで、ハイテク株を中心に売られました。5月下旬に若干値を戻す場面もありましたが、6月に入ると、約40年ぶりの高い伸びを示した消費者物価指数(CPI)を受けて米連邦公開市場委員会(FOMC)でより積極的な利上げが行われるとの見方から、景気後退懸念が高まり、再び下落しました。

【為替市場】

前期末比で円安米ドル高となりました。

前期末は1米ドル=110円台でしたが、2021年9月中旬にかけてほぼ横ばいで推移しました。10月下旬には、FRBが11月にも量的緩和の縮小を発表し翌年には利上げに着手すると観測が台頭したことから1米ドル=115円近辺まで円安米ドル高が進行し、その後2022年3月上旬にかけて115円台を挟んだ水準で推移しました。3月中旬以降は、インフレ高進を背景に米国の金融引き締め観測が高まったことで急速に円安米ドル高が進行し、5月上旬には1米ドル=130円台となりました。その後、円がやや買い戻されましたが、6月に入ると日米の金利差拡大を背景に円安米ドル高が加速し、当期末は、1米ドル=135円台となりました。

運用概況

(2021年6月16日～2022年6月15日)

当マザーファンドは、主として成長の可能性が高いと判断される米国株式へ投資することにより、信託財産の成長を目指します。

ボトムアップによるファンダメンタル分析を行い、高い利益成長もしくは持続的な利益成長の可能性が高いと判断される銘柄を厳選します。運用にあたっては、利益成長や高い収益性など、ファンダメンタルズの優れた銘柄を中心に投資する方針で臨みました。

その結果、セクター配分においては、情報技術セクターやヘルスケア・セクターの組入比率が上昇した一方、コミュニケーション・サービス・セクターの組入比率が低下しました。

個別銘柄では、ソフトウェア開発・販売のマイクロソフトやeコマースにおける世界的なリーディングカンパニーであるアマゾン・ドット・コムなどを買い増しました。

<セクター別組入比率>

前期末（2021年6月15日現在）

セクター	比率
情報技術	33.0%
ヘルスケア	20.1%
コミュニケーション・サービス	15.5%
一般消費財・サービス	14.1%
生活必需品	5.1%
その他	6.4%
現金等	5.7%



当期末（2022年6月15日現在）

セクター	比率
情報技術	42.9%
ヘルスケア	22.5%
一般消費財・サービス	12.3%
コミュニケーション・サービス	9.5%
生活必需品	6.0%
その他	4.9%
現金等	1.8%

(注) 組入比率はアライアンス・バーンスタイン・米国大型グロース株マザーファンドの純資産総額に対する割合です。

セクター配分は、MSCI/S&PのGlobal Industry Classification Standard (GICS) の分類で区分しています。

今後の運用方針

米国株式市場は、インフレの長期化と金融政策を注視する必要がありますが、引き続き企業業績の拡大が追い風になるとみています。企業業績は、大幅増益の2021年からは減速するものの、2022年以降も長期平均を上回る水準の成長が続く見込みです。長期金利の動きが落ち着きを取り戻せば、株価は企業の利益成長を織り込む展開に戻ることが想定されます。

そうした環境下、当マザーファンドでは革新的な商品やサービスで高い市場シェアを持つ「卓越したビジネス」を擁し、「外部環境に左右されにくく」、「健全な財務体質」を有する「持続的な成長企業」に投資することで、長期的に安定したリターンを創出することを目指します。

※将来の市場環境の変動等により、当該運用方針が変更される場合があります。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2021年 6 月16日～2022年 6 月15日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
	円	%	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	4 (4)	0.005 (0.005)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入金融商品等の売買の際に売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	0 (0)	0.000 (0.000)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	2 (2) (0)	0.003 (0.003) (0.000)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用 その他は、信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合 計	6	0.008	
期中の平均基準価額は、65,930円です。			

(注) 期中の費用(消費税等の課されるものは消費税等相当額を含めて表示)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。ただし、平均基準価額は円未満切り捨て。

(注) 各比率は、1 万口当たりのそれぞれの費用金額 (円未満の端数を含む) を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第 3 位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2021年 6 月16日～2022年 6 月15日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株 664,808 (162,253)	千米ドル 15,499,467 (321,568)	百株 287,556 (22,312)	千米ドル 5,789,570 (321,568)

(注) 金額は受け渡し代金。

(注) ()内は株式分割、予約権行使(株式転換)、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注) 単位未満は切り捨て。

○株式売買比率

(2021年6月16日～2022年6月15日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	2,503,362,929千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	2,544,901,317千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.98

(注) 株式売買金額は、受け渡し代金。

(注) 平均組入株式時価総額は、各月末現在の組入株式時価総額(外貨建株式は、当該月末日の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した額)の単純平均。

(注) 単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2021年6月16日～2022年6月15日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2022年6月15日現在)

外国株式

銘柄	柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ…ニューヨーク市場)		百株	百株	千米ドル	千円	
AMETEK INC		6,253	16,405	182,654	24,660,213	資本財
AMPHENOL CORP-CL A		15,511	37,689	246,979	33,344,762	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
ARISTA NETWORKS INC		4,402	40,605	373,287	50,397,490	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
BURLINGTON STORES INC		2,095	7,724	122,386	16,523,428	小売
CHEGG INC		11,423	—	—	—	消費者サービス
CHIPOTLE MEXICAN GRILL INC		—	1,121	134,985	18,224,348	消費者サービス
DOMINOS PIZZA INC		3,190	—	—	—	消費者サービス
EDWARDS LIFESCIENCES CORP		31,163	50,335	435,405	58,784,077	ヘルスケア機器・サービス
EPAM SYSTEMS INC		2,766	9,984	277,937	37,524,372	ソフトウェア・サービス
HOME DEPOT INC		15,451	21,754	606,239	81,848,373	小売
IDEX CORP		3,617	9,525	170,903	23,073,651	資本財
METTLER-TOLEDO INTERNATIONAL INC.		493	1,102	127,599	17,227,244	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
MOTOROLA SOLUTIONS INC		3,210	9,286	188,800	25,489,993	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
NIKE INC -CL B		34,285	58,004	642,222	86,706,430	耐久消費財・アパレル
ROPER TECHNOLOGIES INC		5,432	10,046	382,435	51,632,603	ソフトウェア・サービス
SERVICENOW INC		—	2,430	108,096	14,594,106	ソフトウェア・サービス
SHERWIN-WILLIAMS CO/THE		8,804	6,949	159,478	21,531,130	素材
TREX COMPANY INC		6,383	17,694	99,054	13,373,368	資本財
TYLER TECHNOLOGIES INC		2,301	5,663	175,895	23,747,600	ソフトウェア・サービス
UNITEDHEALTH GROUP INC		19,493	21,620	998,328	134,784,384	ヘルスケア機器・サービス
VEEVA SYSTEMS INC-CLASS A		3,909	16,705	299,561	40,443,858	ヘルスケア機器・サービス
VISA INC-CLASS A SHARES		35,923	56,965	1,102,399	148,834,950	ソフトウェア・サービス
ZOETIS INC		32,941	49,573	782,272	105,614,675	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ALLEGION PLC		8,257	—	—	—	資本財
(アメリカ…店頭市場)						
ABIOMED INC		2,057	3,996	91,773	12,390,404	ヘルスケア機器・サービス
ADOBE INC		8,832	13,762	510,350	68,902,393	ソフトウェア・サービス
ADVANCED MICRO DEVICES INC		—	40,418	351,597	47,469,223	半導体・半導体製造装置
ALIGN TECHNOLOGY INC		4,486	6,023	143,417	19,362,827	ヘルスケア機器・サービス
ALPHABET INC-CL C		5,385	8,062	1,728,565	233,373,617	メディア・娯楽
AMAZON. COM INC		3,087	81,491	833,742	112,563,589	小売
AUTODESK INC		—	11,423	196,021	26,464,839	ソフトウェア・サービス
COGNEX CORP		8,072	16,676	71,742	9,685,968	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
COPART INC		17,225	36,812	381,344	51,485,337	商業・専門サービス
COSTCO WHOLESALE CORPORATION		9,693	14,938	679,395	91,725,152	食品・生活必需品小売り
ELECTRONIC ARTS INC		13,327	—	—	—	メディア・娯楽
ENTEGRIS INC		—	24,617	243,117	32,823,359	半導体・半導体製造装置
ETSY INC		7,819	22,139	158,541	21,404,663	小売
META PLATFORMS INC-A		27,463	12,843	210,293	28,391,703	メディア・娯楽
FORTINET INC		11,844	14,656	394,599	53,274,933	ソフトウェア・サービス
IPG PHOTONICS CORP		7,334	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
IDEXX LABORATORIES INC		3,694	9,682	318,558	43,008,611	ヘルスケア機器・サービス
ILLUMINA INC		2,198	2,996	56,757	7,662,850	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
INTUITIVE SURGICAL INC		5,078	26,046	497,755	67,201,917	ヘルスケア機器・サービス
MANHATTAN ASSOCIATES INC		—	7,466	82,596	11,151,371	ソフトウェア・サービス

アライアンス・バーンスタイン・米国大型グロース株マザーファンド

銘	柄	期首(前期末)	当 期 末			業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ…店頭市場)		百株	百株	千米ドル	千円	
MARKETAXESS HOLDINGS INC		811	—	—	—	各種金融
MICROSOFT CORP		52,185	76,331	1,866,228	251,959,556	ソフトウェア・サービス
MONSTER BEVERAGE CORP		52,855	62,060	546,504	73,783,584	食品・飲料・タバコ
NVIDIA CORP		5,069	30,915	489,581	66,098,419	半導体・半導体製造装置
PTC INC		—	18,996	189,755	25,618,827	ソフトウェア・サービス
PAYPAL HOLDINGS INC		16,468	8,654	62,711	8,466,653	ソフトウェア・サービス
QUALCOMM INC		29,673	73,074	951,874	128,512,601	半導体・半導体製造装置
REGENERON PHARMACEUTICALS		2,780	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
TAKE-TWO INTERACTIVE SOFTWARE		7,792	—	—	—	メディア・娯楽
TEXAS INSTRUMENTS INC		6,172	—	—	—	半導体・半導体製造装置
VERTEX PHARMACEUTICALS INC		14,920	33,270	828,708	111,883,912	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
XILINX INC		19,260	—	—	—	半導体・半導体製造装置
ZEBRA TECHNOLOGIES CORP-CL A		—	8,615	259,117	34,983,424	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
ATLASSIAN CORP PLC-CLASS A		—	3,557	59,652	8,053,660	ソフトウェア・サービス
ASML HOLDING NV-NY REG SHS		3,758	3,130	153,746	20,757,251	半導体・半導体製造装置
合 計	株 数 ・ 金 額	606,662	1,123,856	19,974,977	2,696,821,724	
	銘 柄 数 < 比 率 >	50	49	—	<98.2%>	

(注) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注) 株数・評価額の単位未満は切り捨て。

(注) ー印は該当なし。

○投資信託財産の構成

(2022年6月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	2,696,821,724	96.1
コール・ローン等、その他	109,388,621	3.9
投資信託財産総額	2,806,210,345	100.0

(注) 評価額の単位未満は切り捨て。

(注) 当期末における外貨建純資産(2,782,105,335千円)の投資信託財産総額(2,806,210,345千円)に対する比率は99.1%です。

(注) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、邦貨換算に使用した為替レートは、1米ドル=135.01円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2022年6月15日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	2,848,113,873,588
コール・ローン等	107,863,730,701
株式(評価額)	2,696,821,724,355
未収入金	41,907,470,100
未収配当金	1,520,948,432
(B) 負債	100,955,873,702
未払金	56,624,159,545
未払解約金	44,331,690,000
未払利息	24,157
(C) 純資産総額(A－B)	2,747,157,999,886
元本	463,749,555,071
次期繰越損益金	2,283,408,444,815
(D) 受益権総口数	463,749,555,071口
1万口当たり基準価額(C／D)	59,238円

(注) 期首元本額309,969,256,557円、期中追加設定元本額267,002,740,577円、期中一部解約元本額113,222,442,063円。当期末現在における1口当たり純資産額5,9238円。

(注) 当期末現在において、当親投資信託受益証券を組み入れているベビーファンドの組入元本額の内訳は、下記のとおりです。

<組入元本額の内訳>

アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信Aコース(為替ヘッジあり)	19,781,632,866円
アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信Bコース(為替ヘッジなし)	99,363,563,048円
アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信Cコース毎月決算型(為替ヘッジあり) 予想分配金提示型	69,039,238,358円
アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信Dコース毎月決算型(為替ヘッジなし) 予想分配金提示型	274,749,120,214円
アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信(為替ヘッジなし)(適格機関投資家専用)	816,000,585円

○お知らせ

2021年6月16日以降において、当マザーファンドの信託約款について、以下に掲げる事項を内容とする変更を行いました。

信託約款第3条(信託金の限度額)第1項中、「金2兆5,000億円」とあるのを「金3兆円」に変更しました。
(変更日:2021年8月13日)

信託約款第3条(信託金の限度額)第1項中、「金3兆円」とあるのを「金3兆5,000億円」に変更しました。
(変更日:2021年11月16日)

信託約款第3条(信託金の限度額)第1項中、「金3兆5,000億円」とあるのを「金4兆円」に変更しました。
(変更日:2022年3月15日)

○損益の状況 (2021年6月16日～2022年6月15日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	12,363,689,365
受取配当金	12,314,755,859
受取利息	70,077,134
支払利息	△ 21,143,628
(B) 有価証券売買損益	△ 152,607,545,510
売買益	706,012,023,069
売買損	△ 858,619,568,579
(C) 保管費用等	△ 76,531,410
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 140,320,387,555
(E) 前期繰越損益金	1,561,449,733,299
(F) 追加信託差損益金	1,493,391,281,928
(G) 解約差損益金	△ 631,112,182,857
(H) 計(D+E+F+G)	2,283,408,444,815
次期繰越損益金(H)	2,283,408,444,815

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。